

2013 年 10 月 4 日

豊中市長殿

新千里東町地域自治協議会

会長 小川浩一

新千里東町の環境改善について

拝啓 日頃は新千里東町地域自治協議会の活動に種々ご高配賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当協議会は発足 2 年目を迎え、様々な課題への対処も、検討段階から実行段階に入りました。その 1 つが、公園や道路などの住民の共有場所の環境整備問題で、去る 9 月 9 日当協議会の下に、環境整備運営委員会と名付けた常設の実行部門を設置しました。
当地域で、かねてより問題提起されていた環境問題について、住民対象のアンケート調査を実施し、更に、住民参加の環境町歩きで実態を確認、対策を検討し、対策案として取り纏めました。

環境整備運営委員会は、その対策案を住民向け公開説明会において説明し、そこでの反対意見も踏まえて全体意見としてとりまとめ、9 月理事会に答申しました。

下記 4 件の課題につきまして、当協議会の理事会の承認を得ましたので、それぞれの担当部署にて早急な対応をお願い申し上げます。了

記

1：もみじ橋通りの雑木林について

豊かな自然環境の適切な保持、快適な住環境の確保、防犯上の懸念を払拭するため、雑木と竹の混成林を適切に整備する事について公開説明会で理解を得ました。その方法について様々な意見はありましたが、最終的には、行政および専門家の指導のもと、早急に増えすぎた竹の間伐、樹木の剪定、下草の除去を行うなど適切に整備するとともに、今後、当雑木林については、所有者である行政の責任において定期的に整備を実施し、良好な状態に維持管理頂くようお願いします。

2：あかしや橋下の交通について

去る 7 月に児童と自動車の接触事故がありましたが、現状では、いつまた子どもが重大な交通事故に巻き込まれてもおかしくない状態にあり、即刻安全対策を施し、新千里東町をすべての人々にとって安心・安全な町にする必要があります。

第一に、当該場所の保育所側の車道・歩道間の縁石を原状復帰し、植栽を実施し、足跡

マークを消去し、本来あるべき姿にしてください。

第二に、ローレルコートあかしや側は、人や自転車が一気に車道に出ることが出来ないように、なおかつ、一時的に車で送迎される足の不自由な方が車いすで進入できるような間隔で、また、工事車両等の通行時に取り外しやすい柵を設置してください。その際、道路標識をドライバーに見えやすいように車道側に移動させ、角地の草はこまめに刈るなど、安全な状態を維持してください。

3：てによこ広場のフェンスについて

当該フェンスは現状見栄えが悪く、高いフェンスは不要なので、適切なフェンスを設置すること、また、フェンスの内側の夾竹桃は成長が早く、視界を遮り防犯上よくない。フェンスの設置場所、高さをどうするか。その結果によって夾竹桃を伐採して他のものにするかどうか検討する。結論が出るまでは、視界を遮らないよう夾竹桃の剪定を行うことを公開説明会で議論した。

次回環境整備委員会にて検討した上で、市には改めてお願いする。

4：長谷池の藻の清掃について

長谷池の藻の除去は毎年、決まった時期に実施し、良好な環境を維持したいと考えます。新千里東町としては、あくまでも住民の自由参加の形で、市と協働で実施したいと考えています。なお、本年度の実施日程については、担当部署と相談させていただきます。

以上